



2026年2月9日

各 位

会社名 株式会社 ヤギ
代表者名 代表取締役
社長執行役員 八木 隆夫
(コード: 7460 東証スタンダード)
問合せ先 取締役専務執行役員
コーポレート本部長 山岡 一朗
(TEL 06-6266-7302)

通期連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年2月9日開催の取締役会において、2025年5月12日に公表いたしました2026年3月期の通期連結業績予想及び2025年8月4日に公表いたしました期末配当予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

(1) 2026年3月期通期連結業績予想の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	百万円 90,000	百万円 3,600	百万円 3,800	百万円 2,650	円 錢 316円78銭
今回公表予想 (B)	84,000	4,000	4,600	3,500	420円81銭
増減額 (B-A)	▲6,000	400	800	850	
増減率 (%)	▲6.7%	11.1%	21.1%	32.1%	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	83,376	3,572	3,766	2,625	313円85銭

(2) 修正の理由

当第3四半期連結累計期間においては、物価上昇の長期化により個人消費は力強さを欠く中、グローバル市場への展開を積極的に推進しておりますが、米国の通商政策等の影響を背景とした金融資本市場の変動や中国経済の減速に加え、国際的な地政学リスクが高い状態が続くなど、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

これらにより、売上高は前回予想を下回る見込みとなります。一方で、高付加価値商材を軸とした積極的な販売活動や生産性の向上とコスト削減などへ継続的な取り組みにより、営業利益、経常利益、

親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも予想を上回る見込みとなりました。これらにより、2026年3月期の通期連結業績予想を、上記のとおり修正いたします。

また、この修正のとおり、中期経営計画最終年度の数値目標を修正いたします。

なお、計画に掲げている「基本方針」「基本戦略」などについては変更ありません。

2. 期末配当予想の修正について

(1) 2026年3月期期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2025年8月4日公表)		61円00銭	111円00銭
今回公表予想		97円00銭	147円00銭
当期実績	50円00銭		
前期実績 (2025年3月期)	0円00銭	90円00銭	90円00銭

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題のひとつと位置づけ、安定した配当の継続と経営基盤の強化に必要な内部留保をバランスよく実施することを基本方針としております。この方針を維持しつつ、更なる資本効率の向上と最適な資本配分の実施を進めることで配当性向を35%以上としております。

今回の通期連結業績予想の修正に伴い、2026年3月期期末配当予想を、上表のとおり2025年8月4日公表の予想値（1株当たり61円）から36円増配し、1株当たり97円に修正いたします。

これにより、年間の合計配当金は1株当たり147円となります。

(注) 上記の予想や数値目標につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上